



写真提供 島根日日新聞社

「堂餅落とし」

三刀屋町多久和にある寿福寺で、毎年2月1日に行われる「堂餅引」。地元では堂餅つぁんと呼ばれ、今年は5年に1度行われる「堂餅落とし」の年。上組、下組に分かれた住民が天井に吊るされた餅を競って落とし合います。

12月から1月にかけて行った地域通貨の実証実験は、400名近い市民の皆様等のご参加を頂き、無事終了いたしました。ご協力ありがとうございました。終了時のアンケート調査では、たくさんの貴重なご意見を頂きました。頂いたご意見を参考に、より良いふるさと通貨として再スタートしたいと思います。

また、チエリヴァホール横の道脇でこのアンケート調査票を拾って投函して頂きました方、お名前が確認できませんでしたのでこの場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。⑨

市内の保育所で節分鬼の役をすることになりました。「なまはげ」をイメージし、鬼に扮しました。鬼が部屋に入ってくるなり泣き出す子、勇敢に豆をまき、鬼を払おうとする子、何事かと、物陰に隠れてじっと様子をうかがう子、元気がいい走り回り、鬼を追いかけ回す子など、会場には子どもたちのいろいろな表情があり、元気な雲南っ子の姿を見ることができました。本文でも紹介していますが、雲南市でも行財政改革がすすめられています。心を鬼にして、課題や難問に立ち向かい、解決していかなくてはならないと思います。⑩

編集後記



・**ふるさと通貨** に対するご意見、ご感想はこちらまで!